

電撃フロントGO! GO作戦 (1966)

OUR MAN FLINT

メディア 映画
ジャンル アクション
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 107分
初公開日 1966/04/13
公開情報 FOX

【解説】

今、地球上では、悪の科学組織ギャラクシーが全世界を支配下に置こうと暗躍していた。国際連帯秘密諜報機構はこの陰謀を阻むために協議し、その対抗スパイにフリントという男を要請する。そのことを本人より先に知ったギャラクシーは、さっそくフリント抹殺計画を遂行。だが、何とか組織の攻撃を切り抜けたフリントは、これをきっかけにスパイ要請を引き受けることに。そして、彼は各地へ飛び、組織の奇襲に遭いながらも陰謀の中核へと近づいていく。やがて、金庫の鍵を入手したフリントはそこへ侵入するのだが…。

「007」シリーズを引金に60年代に大流行となったスパイ映画。アメリカ産のこの作品は、気象をコントロールして全世界を脅迫する悪の科学組織ギャラクシーと対決する、Z.O.W.I.E.（国際連帯秘密諜報機構）のエージェント、デレク・フリントの活躍を徹底的なコミック・タッチで描く。とにかくコバーン演じるフリントのキャラクターがお楽しみで、そのスーパー・スパイぶりは、金はある、女はよりどりみどり、仕事はマイペース、武芸に秀でどんな窮地も簡単に乗り切ってしまうという物凄さ。本家ジェームズ・ボンドがまだリアリティにこだわっていた頃（「007/サンダーボール作戦」）、あっさりとそれを捨て切り完全娯楽に徹した快作アクション。「電撃フロント・アタック作戦」に続く。

【クレジット】

監督	ダニエル・マン	Daniel Mann	
製作	ソウル・デヴィッド	Saul David	
原案	ハル・フィンバーグ	Hal Fimberg	
脚本	ベン・スター	Ben Starr	
	ハル・フィンバーグ	Hal Fimberg	
撮影	ダニエル・L・ファップ	Daniel L. Fapp	
特殊効果	L・B・アボット	L.B. Abbott	
編集	ウィリアム・レイノルズ	William Reynolds	
音楽	ジェリー・ゴールドスミス	Jerry Goldsmith	
出演	ジェームズ・コバーン	James Coburn	デレク・フリント
	リー・J・コップ	Lee J. Cobb	クラムデン
	ギラ・ゴラン	Gila Golan	ギラ
	エドワード・マルヘア	Edward Mulhare	マルコム・ロドニー
	ベンソン・フォン	Benson Fong	シュナイダー博士
	シェルビー・グラント	Shelby Grant	レスリー
	シグリッド・ヴァルディス		アンナ
	ジアンナ・セラ	Gianna Serra	